

# **筑後川流域治水プロジェクト2.0詳細版**

令和6年3月21日 プロジェクト2.0策定  
令和7年2月 5日 更新



## R7.2更新

○令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、以下の取り組みをいっそう推進していくものとし、国管理区間においては、気候変動の影響に対応するため、本川及び各支川において河川整備計画規模の降雨量に対し1.1倍となる規模の洪水を、安全に流下させることを目指す。

○堤防整備や河道掘削等の河道整備に加えて、洪水調節施設や校庭・公園・クレーク等の既存ストックの活用による貯留機能の確保を図る。また、流出抑制対策の検討や特定都市河川指定に向けた検討、立地適正化計画の策定など流域市町村が一体となった防災・減災対策を図る。



※流域治水プロジェクト2.0で新たに追加した対策については、今後河川整備計画の過程で具体的な対策内容を記載する。  
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。



# 筑後川水系流域治水プロジェクト【詳細位置図 令和7年度】

～日本三大暴れ川の筑後川における抜本的な治水対策及び流域が一体となった防災・減災対策～

追加  
完了のため見え消し

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策(佐賀県)**
- ・利水ダムの活用 ・ため池の補強及び有効活用に向けた普及・啓発
  - ・クリーク等の農業水利施設の整備及び有効活用に向けた普及・啓発
  - ・水田の貯留機能向上に向けた取組支援及び普及・啓発 ・砂防施設等
  - ・河川管理施設等の機能向上(遠隔操作化、耐久化等)

- 被害対象を減少させるための対策(佐賀県)**
- ・災害ハザードエリアにおける開発抑制

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策(佐賀県)**
- ・水位計および危機管理水位計の拡充 ・水害リスク空白域の解消
  - ・従来型河川カメラおよび簡易型河川カメラの拡充
  - ・洪水・土砂災害ハザードマップ(浸水想定区域図)の作成
  - ・早期避難の推進と防災情報伝達手段の強化 ・排水ポンプ車の運用

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策(森林整備、治山対策)**
- ・治山事業の実施(佐賀森林管理署、佐賀県)
  - ・森林整備事業の実施(佐賀森林管理署、佐賀県)
  - ・水源林造成事業の実施(森林整備センター九州整備局)

- (上峰町) **水路の浚渫・整備等** **下水道の排水施設の整備**
- ・可搬式ポンプ整備 **ため池の補強・有効活用**
  - ・ため池の浚渫・水田の貯留機能向上・クリークの先行排水

- (上峰町) **ホットラインの構築**・防災に関する地区の取組支援
- ・土壌ステーションの設置 **河川監視カメラ・水位計等の設置**

- (神埼市) **内水対策事業・計画**・クリークの先行排水・河川の浚渫
- ・護岸工事・流域全体の水路整備・水田の貯留機能向上

- (神埼市) **浸水ハザードマップの更新**・防災に関する地区の取組支援
- ・ホットラインの構築・河川監視カメラ更新
  - 資材の配備・土壌ステーションの設置**

- (佐賀市) **防災調整池の整備** **ため池の低水管理**
- ・一定規模以上の開発行為に対する雨水貯留浸透施設の設置義務付け
  - ・水路、河川の除草、浚渫・クリークの先行排水
  - ・樋門等の**電動化**、遠隔化 **水田の貯留機能向上**
  - 農業用樋門等の電動化・遠隔化** **農業用排水護岸の整備**
  - 農業用排水機場の整備・更新** **河川・水路護岸の整備**
  - 排水機場の整備・更新** **排水対策基本計画**
  - 貯留施設の機能向上** **雨水貯留施設の整備**
  - 流域貯留施設の検討整備**

- (佐賀市) **災害ハザードエリアの開発抑制**・立地適正化計画の策定

- (佐賀市) **内水ハザードマップの更新**・高潮ハザードマップの更新
- ・ため池ハザードマップの作成・洪水ハザードマップの更新
  - 河川監視カメラ・浸水標尺等設置**・ホットラインの構築
  - ・防災に関する地区の取組支援

- (大川市) **水利施設長寿命化計画の策定**・クリークの先行排水
- ・クリーク浚渫事業への助成・クリーク浚渫計画・実施
  - ・可搬式排水ポンプ整備

- (大川市) **ハザードマップの更新**・ホットラインの構築
- ・可搬式排水ポンプの排水訓練を実施
  - ・防災に関する地区の取組支援・防災情報ツールの効果的活用
  - ・河川監視カメラ・水位計等設置

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策(国土交通省)**
- ・早期避難の推進と防災情報伝達手段の強化・マイタイムラインの普及啓発
  - ・防災意識の向上に向けた、関係機関と連携した防災教育の推進
  - ・水位計および河川カメラの設置・水害リスク空白域の解消・洪水予測の高度化
  - ・ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進
  - ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保
  - ・内外水位一体型のリスクマップの作成・三次元管内図の整備

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策(国土交通省)**
- ・高潮堤防整備、堤防整備、旧堤撤去、河道掘削、橋梁改築、堰改築、水門整備、流域流木対策(森林部局との連携強化)

- (吉野ヶ里町) **水田の貯留機能向上**
- ・クリークの先行排水

- (吉野ヶ里町) **ホットラインの構築**
- ・防災に関する地区の取組支援

- (基山町) **立地適正化計画の見直し**

- (基山町) **ため池ハザードマップの作成**

- (鳥栖市) **ため池の事前放流**・雨水幹線の整備・河川の浚渫
- ため池の補強・有効活用**・内水対策事業・水路の浚渫・整備等
  - ・水田の貯留機能向上

- (鳥栖市) **地区計画制度の運用基準策定**

- (鳥栖市) **河川監視カメラ・水位計等設置**・ホットラインの構築
- ・防災に関する地区の取組支援・防災情報ツールの効果的活用

- (みやき町) **住宅等における各戸貯留**・ため池の事前放流・クリークの先行排水
- ・水田の貯留機能向上・流域治水調査・検討・排水ポンプ車の導入
  - 防災調整池等の整備**

- (みやき町) **ため池ハザードマップの作成**・ホットラインの構築
- ・防災に関する地区の取組支援
  - 避難所等で使用できるトイレカーの導入**

- (大木町) **クリークの先行排水**・樋門・樋管の整備・フラップゲートの設置
- ・クリークの浚渫・整備等

- (大木町) **河川監視カメラ・水位計等設置**・ホットラインの構築
- ・防災に関する地区の取組支援

- (筑後市) **ため池の補強・有効活用**・クリークの先行排水・水門の動力化
- ・河川の浚渫・整備・簡易止水板の備蓄・設置・水田の貯留機能向上
  - ・調整池の整備・水路等の浚渫・整備
  - ・農業施設(水路・堰等)の整備・改良・維持管理
  - ・農業用水路等への地域保全活動の支援
  - ・JR羽犬塚駅周辺の浸水対策設備の整備

- (筑後市) **立地適正化計画の見直しと推進**

- (筑後市) **河川監視カメラ・水位計等の設置**・情報公開・市道の浸水・安全対策
- ・橋梁の被災防止・ため池ハザードマップの作成
  - ・土壌ステーション設置・ホットラインの構築
  - ・防災に関する地区の取組支援・防災ガイドブック作成・配布
  - ・雨量計の設置・データの公開・防災情報ツールの効果的活用
  - ・自治体業務継続への対策
  - 浸水対策(市庁舎・排水配水場・中央公民館)**
  - ・防災時等の活用(北部交流センター)
  - ・土壌・止水板備蓄と対策(小中学校等)・防災倉庫の設置・資材確保
  - ・自家発電装置等の設置の支援
  - ・防災訓練の充実(市・消防・上水施設・市民・弱者)
  - ・防災士等の育成支援
  - ・消防・救急・水防団等の環境改善・自主防災組織の支援

- (柳川市) **クリークの先行排水**・農業水利施設の整備・有効活用・護岸整備
- ・樋門・樋管の整備・排水機場の整備・更新・水路の浚渫・整備等

- (柳川市) **浸水ハザードマップの作成**・河川監視カメラ・水位計等設置
- ・ホットラインの構築・防災に関する地区の取組支援

※対策メニューは代表的な事例を記載。  
※今後、「河川整備計画」などが策定された場合は、本プロジェクトの記載内容の見直しを適宜行う。  
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

## 筑後川下流部

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策(福岡県)**
- ・利水ダムの事前放流・農業水利施設の整備・有効活用・クリークの先行排水
  - ・ため池の補強・有効活用・水田の貯留機能向上

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策(福岡県)**
- ・水位計および河川監視カメラの設置
  - ・土地のリスク情報の充実

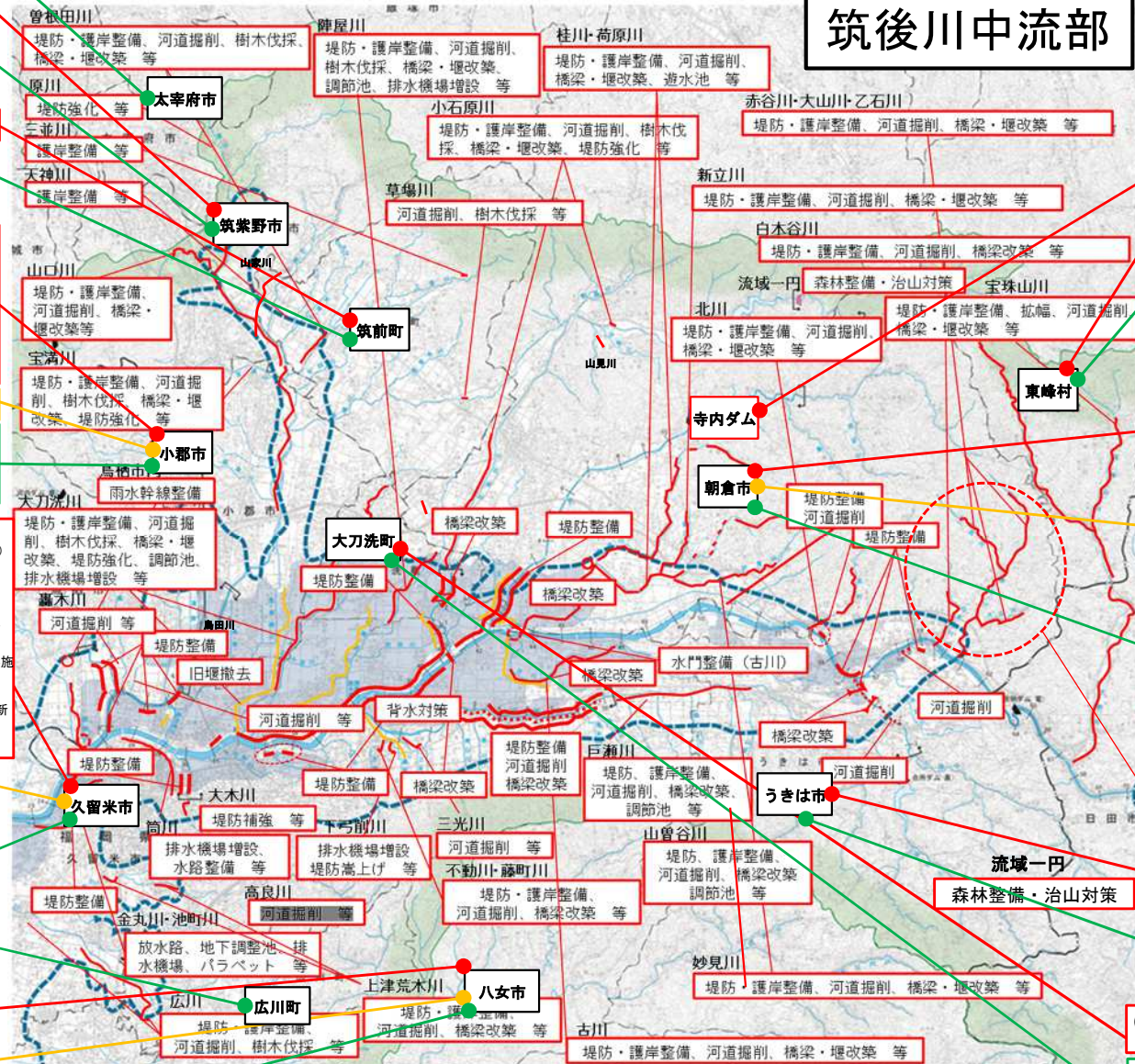


# 筑後川水系流域治水プロジェクト【詳細位置図 令和7年度】

～日本三大暴れ川の筑後川における抜本的な治水対策及び流域が一体となった防災・減災対策～

追加  
完了のため見え消し

## 筑後川中流部



■**氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策（森林整備、治山対策）**  
・治山事業の実施（福岡森林管理署・福岡県）  
・森林整備事業の実施（福岡森林管理署・福岡県）  
・水源林造成事業の実施（森林整備センター九州整備局）

（太宰府市）・ホットラインの構築・防災に関する地区の取組支援

（筑紫野市）・透水性舗装・雨水貯留タンク設置補助・ため池の事前放流

（筑紫野市）・ため池ハザードマップの作成・河川監視カメラ・水位計等設置  
・ホットラインの構築・防災に関する地区の取組支援  
・浸水ハザードマップの作成・内水ハザードマップの作成

（筑前町）・河川の浚渫・ため池の補強・有効活用

（筑前町）・河川監視カメラ・水位計等設置・ホットラインの構築  
・防災に関する地区の取組支援（出前講座の実施）  
・ため池及び浸水ハザードマップの作成

（小郡市）・ため池の補強・有効活用・農業水利施設の整備・有効活用  
・雨水幹線の整備・河川の改修・浚渫・内水対策計画の策定  
・透水性舗装・調整池の浚渫・水路の浚渫・整備等  
・控え堤の補強（検討）  
・一定規模以上の開発行為に対する雨水貯留  
・浸透施設の設置義務付け・流域貯留施設（オンサイト）の検討整備  
・ため池の浚渫・堰の改修・堰事前転伏による先行排水  
・水田の貯留機能向上・農業用ため池から調整池への転換（検討）  
■**排水ポンプ車の運用整備**・排水ポンプ施設の整備検討

（小郡市）・立地適正化計画の策定

（小郡市）・防災に関する地区の取組支援・河川監視カメラ・水位計等設置  
・内水ハザードマップの作成・雨量計・防災監視カメラ等設置  
・防災関連機関との連携・広報の充実・ため池ハザードマップの作成  
・防災教育・出前講座等の実施・自主防災組織の活動支援

（久留米市）・ため池の補強・有効活用・クレークの先行排水  
・農業水利施設の整備・有効活用・河川の改修・浚渫（千ノ尾川等）  
・水路の浚渫・整備等・堰の改修・雨水貯留タンク設置補助  
・公共施設へ雨水貯留タンク設置・安武川総合流域防災事業  
・巨瀬川内水対策検討（貯留施設の検討）  
・金丸川・池町川総合内水対策計画  
・下町川・江川総合内水対策計画・大刀洗川総合内水対策計画  
・陣屋川総合内水対策計画・簡川の内外対策の実施  
・野添川の内外対策の実施・水田の貯留機能向上・治山事業の実施  
・森林整備事業の実施・都市公園に透水性舗装  
・流域貯留施設（オンサイト・オフサイト）の検討整備・樋門・樋管の整備  
・フラップゲート等の配置・雨水幹線の整備・排水機場の整備・更新  
・一定規模以上の開発行為に対する雨水貯留  
・浸透施設の設置義務付け

（久留米市）・土地利用の取り組み・立地適正化計画の見直し検討  
・止水板等の設置助成

（久留米市）・内水ハザードマップの作成・ため池ハザードマップの作成  
・Web版ハザードマップの公開・土壌センサーの設置  
・河川監視カメラ・水位計等設置・ホットラインの構築  
・防災に関する地区の取組支援・防災ステーションの設置  
・避難基準の見直し

（広川町）・ハザードマップの見直し・河川監視カメラ・水位計等設置  
・ホットラインの構築・防災に関する地区の取組支援  
・ため池ハザードマップの作成

（八女市）・防災調整池の整備・ため池の補強・有効活用  
・堰の事前倒伏・**森林整備事業の実施**

（八女市）・立地適正化計画の見直し

（八女市）・内水ハザードマップの作成・ため池ハザードマップの作成  
・ホットラインの構築・防災に関する地区の取組支援  
・浸水ハザードマップの作成・防災ラジオの活用  
・河川監視カメラ・水位計等設置

■**被害の軽減、早期復旧・復興のための対策（国土交通省）**  
・早期避難の推進と防災情報伝達手段の強化  
・防災意識の向上に向けた、関係機関と連携した防災教育の推進  
・水位計および河川カメラの設置・久留米東部河川防災ステーションの整備  
・水害リスク空白域の解消・洪水予測の高度化・多段階の浸水リスク情報の充実・三次元管内図の整備  
・ハザードマップの周知および住民の水害リスクに対する理解促進・内外水位一体型リスクマップの作成  
・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保・レジリエンスの整備

■**被害対象を減少させるための対策（国土交通省）**  
・二線堤、輪中堤、霞堤等の歴史的な治水施設の保全

■**氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策（国土交通省）**  
・河道掘削・堤防整備・護岸整備・橋梁改築・背水対策・洪水調節施設の検討  
・旧堰撤去・流域治水対策（森林部局との連携強化）

■**氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策（福岡県）**  
・利水ダムの事前放流  
・農業水利施設の整備・有効活用・クレークの先行排水  
・ため池の補強・有効活用・水田の貯留機能向上  
・砂防堰堤工の整備・斜面対策工の整備  
・河川整備の推進（山曾谷川・不動川・藤町川）

■**被害対象を減少させるための対策（福岡県）**  
・施設の嵩上げ・土砂災害警戒区域等の見直し  
・土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実

■**被害の軽減、早期復旧・復興のための対策（福岡県）**  
・水位計および河川監視カメラの設置  
・土地のリスク情報の充実

■**氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策（水資源機構）**  
・寺内ダム再生

（東峰村）・河川の改修・治山事業・森林整備事業・水源林造成事業

（東峰村）・出水状況等の共有・防災訓練実施  
・要配慮者の避難を支援するサポーター制度の構築  
・河川監視カメラ・水位計等設置  
・ホットラインの構築・防災に関する地区の取組支援

（朝倉市）・一定規模以上の開発行為に対する雨水貯留・浸透施設の設置義務付け  
・河川の改修・砂防治山堰堤下流の整備  
・浸水想定区域への流入量の削減  
・内水対策事業計画（貯留施設庁舎周辺等）・水田の貯留機能向上  
・調整池臨時中水ポンプの設置・水路の浚渫・整備等・雨水幹線の整備  
・可搬式排水ポンプ整備・森林整備事業の実施

（朝倉市）・住宅浸水対策促進事業・宅地嵩上げ安全確保事業  
・立地適正化計画の策定

（朝倉市）・要援護者見守り支援ネットワーク事業  
・自主防災マップの修正・避難基準の見直し  
・避難行動要支援者の名簿更新・防災士の資格取得助成  
・避難情報に応じたサイレン吹鳴  
・避難所となる施設への備蓄品の分散配置  
・気象災害予測支援システムの導入・防災危機管理調整官の任用  
・ホットラインの構築・防災に関する地区の取組支援  
・出前講座等の実施・内水ハザードマップの作成  
・ため池ハザードマップの作成・河川監視カメラ・水位計等の設置  
・土壌センサーの設置

■**氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策（国土交通省）**  
・砂防堰堤工・斜面対策工

（うきは市）・安免川・災除川・一伏谷川の河川整備・ため池の補強・有効活用  
・水田の貯留機能向上・農業水利施設の整備・有効活用  
・河道の改修・可搬式排水ポンプ整備・堰事前倒伏による先行排水

（うきは市）・ため池ハザードマップの作成・総合的ハザードマップの作成  
・自主防災組織の設置・市民向け防災パンフレットの作成  
・自主防災組織こと避難訓練実施・河川監視カメラ・水位計等設置  
・ホットラインの構築・防災に関する地区の取組支援

（大刀洗町）・ため池の浚渫・有効活用・調整池整備  
・**迅速しやすいグラウンド改修**  
・床島地区の排水対策

（大刀洗町）・河川監視カメラ・水位計等設置・タイムライン作成  
・防災に関する地区の取組支援・ホットラインの構築  
・緊急防災ラジオの販売・無償貸与・防災行政無線の整備  
・ハザードマップの更新・住民協議会の実施・消防団の理解促進  
・防災情報ツールの効果的活用・防災倉庫整備

※対策メニューは代表的な事例を記載。  
※今後、「河川整備計画」などが策定された場合は、本プロジェクトの記載内容の見直しを適宜行う。  
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

■**特定都市河川指定に向けた検討**



# 筑後川水系流域治水プロジェクト【詳細位置図 令和7年度】

～日本三大暴れ川の筑後川における抜本的な治水対策及び流域が一体となった防災・減災対策～

追加  
完了のため見え消し

## 筑後川上流部

### ■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策(大分県)

- ・河道掘削、堤防整備等、河川改修による治水安全度の向上
- ・砂防堰堤工、法面対策工等、土砂流出や流木を抑制する砂防施設の整備等
- ・水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発
- ・ため池の事前放流に関する普及・啓発

### ■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策(大分県)

- ・従来型水位計および危機管理水位計の設置
- ・従来型河川カメラおよび簡易型河川カメラの設置
- ・洪水・土砂災害ハザードマップ・土地のリスク情報の充実（浸水想定区域図の作成）
- ・VR技術の活用による防災意識の醸成

### 流域一円

森林整備・治山対策

(玖珠町)

- ・立地適正化計画の見直し

(玖珠町)

- ・ため池ハザードマップの更新
- ・洪水ハザードマップの作成
- ・河川監視カメラ・水位計等設置
- ・ホットラインの構築
- ・防災に関する地区の取組支援

(九重町)・ため池の事前放流

(九重町)・河川監視カメラ

- ・水位計等設置
- ・ホットラインの構築
- ・防災に関する地区の取組支援

(小国町)・河川監視カメラ・水位計等設置

- ・ホットラインの構築
- ・防災に関する地区の取組支援
- ・防災ステーションの設置
- ・防災情報ツールの効果的活用
- ・ハザードマップの更新

(南小国町)・浸水ハザードマップの作成・更新

- ・河川監視カメラ・水位計等設置
- ・防災に関する地区の取組支援
- ・ホットラインの構築

※対策メニューは代表的な事例を記載。

※今後、「河川整備計画」などが策定された場合は、本プロジェクトの記載内容の見直しを適宜行う。

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

### ■特定都市河川指定に向けた検討

# 筑後川流域における対策内容

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策内容

## 砂防関係施設



# 筑後川水系流域治水プロジェクト【位置図 令和7年度】

～日本三大暴れ川の筑後川における抜本的な治水対策及び流域が一体となった防災・減災対策～

## ■砂防関係施設の整備【福岡県の事例】

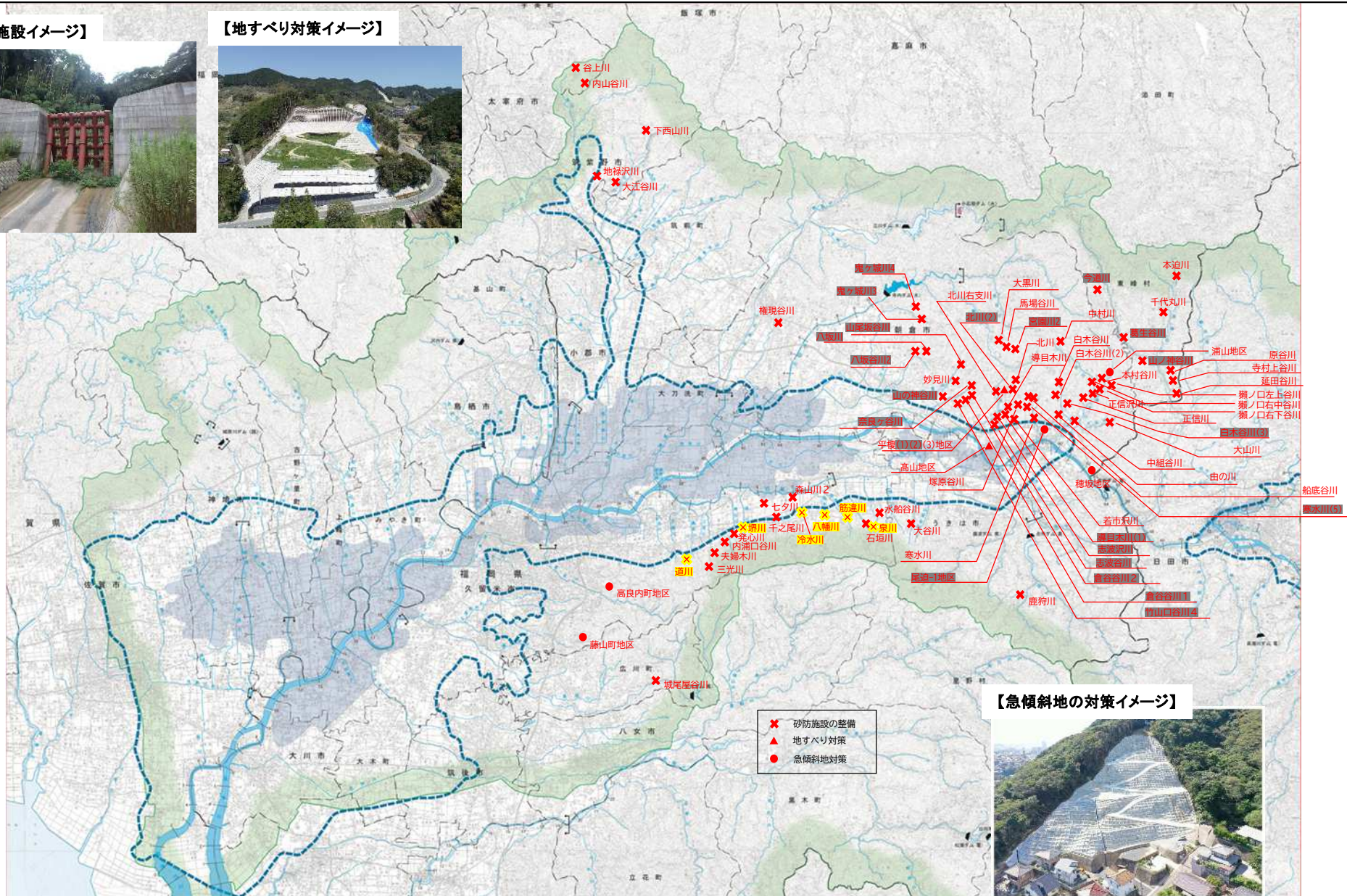
流域内の溪流における土砂流出や流木を抑制する砂防施設の整備、避難の実行性・安全性を高めるために避難所・避難路等を保全する急傾斜地の対策や地すべり対策を実施する。

追加  
完了

【砂防施設イメージ】



【地すべり対策イメージ】



【急傾斜地の対策イメージ】



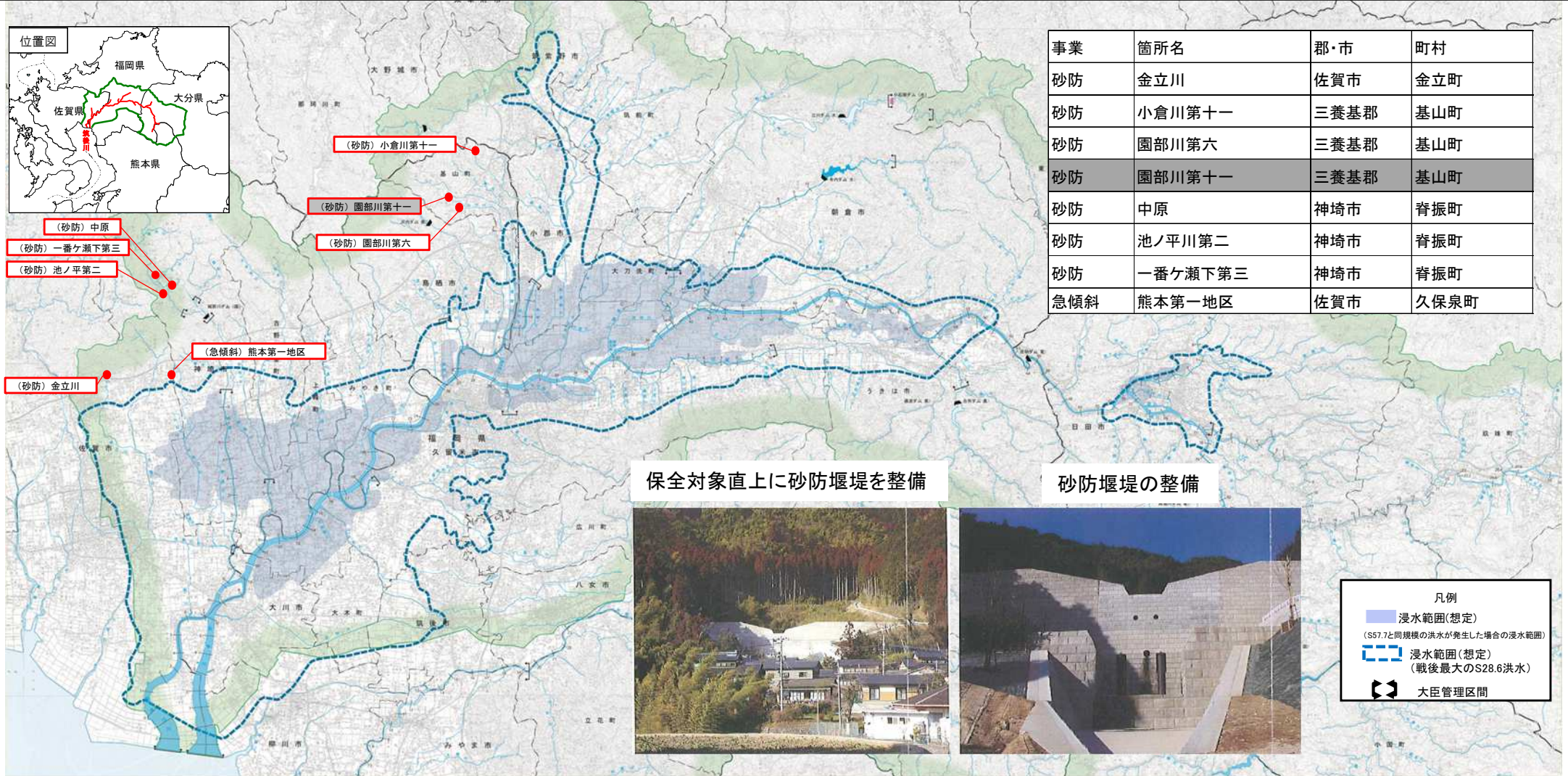


# 筑後川水系流域治水プロジェクト【位置図 令和7年度】

～日本三大暴れ川の筑後川における抜本的な治水対策及び流域が一体となった防災・減災対策～ 完了のため見え消し

## ■砂防関係施設の整備【佐賀県の事例】

人家等に対する直接的な土砂災害防止及び下流河川の河床上昇に伴う洪水被害の防止を図ることを目的として砂防事業を実施し、土砂・流木災害および河床上昇に伴う洪水被害を防止・軽減を図る。



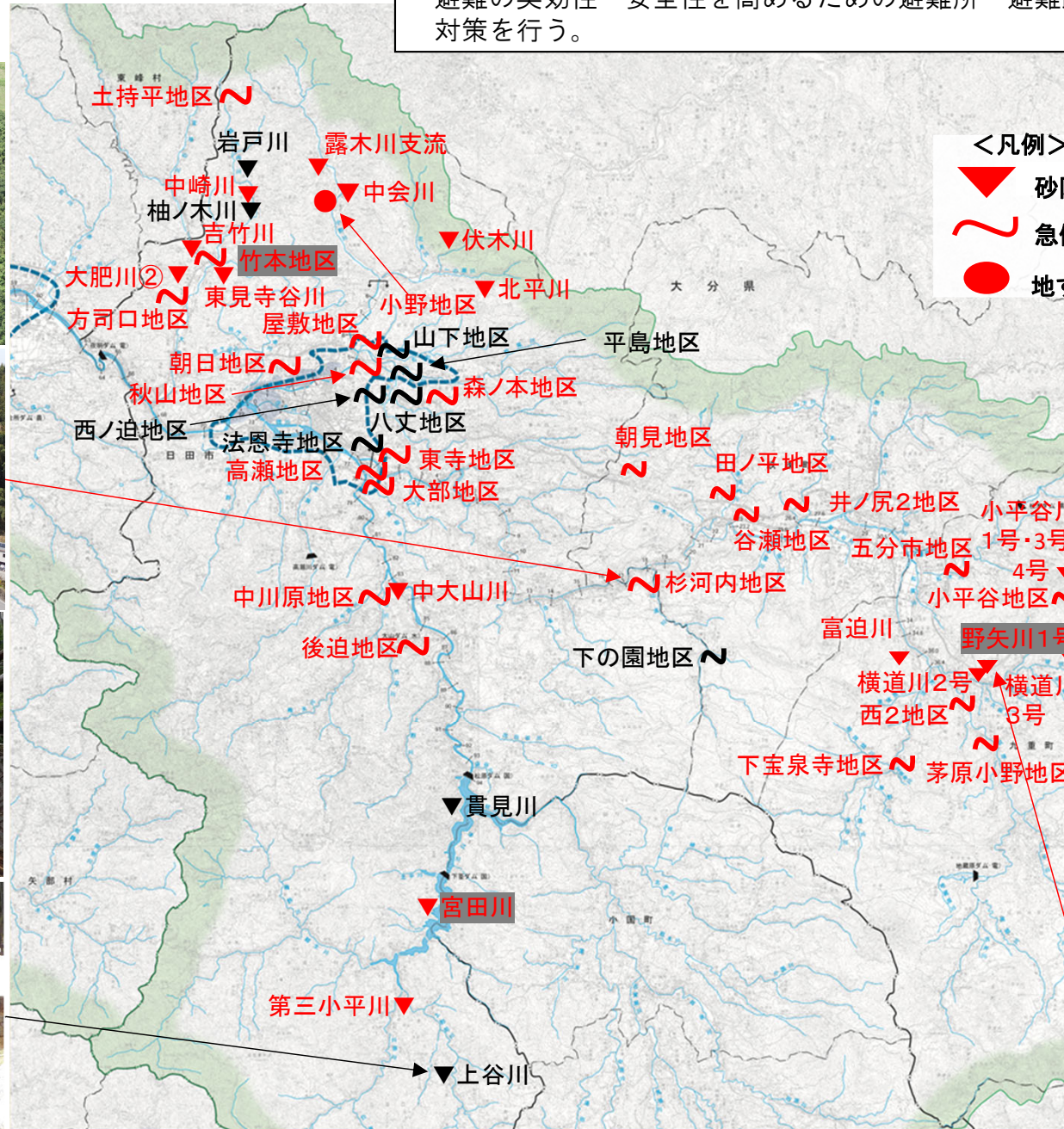


# 筑後川水系流域治水プロジェクト【位置図 令和7年度】

～日本三大暴れ川の筑後川における抜本的な治水対策及び流域が一体となった防災・減災対策～ 完了のため見え消し

## ■砂防関係施設の整備【大分県の事例】

○土砂災害対策として、流域内の溪流における土砂流出や流木を抑制する砂防施設の整備、避難の実効性・安全性を高めるための避難所・避難路を土砂災害から保全する急傾斜地対策を行う。



<凡例>

- ▲ 砂防堰堤等の整備 20箇所
- 〰 急傾斜地崩壊対策施設の整備 28箇所
- 地すべり施設の整備 1箇所

砂防堰堤の整備		地すべり施設の整備	急傾斜地崩壊対策施設の整備	
岩戸川	小平谷川1号・3号・4号	小野地区	土持平地区	朝見地区
中会川	富迫川		竹本地区	田ノ平地区
中崎川	野矢川1号		屋敷地区	谷瀬地区
吉竹川	横道川2号		朝日地区	下の園地区
袖ノ木川	横道川3号		秋山地区	井ノ尻2地区
大肥川②			西ノ迫地区	五分市地区
東見寺谷川			法恩寺地区	小平谷地区
伏木川			高瀬地区	西2地区
北平川			山下地区	下宝泉寺地区
中大山川			平島地区	茅原小野地区
貫見川			森ノ本地区	
宮田川			八丈地区	
上谷川			東寺地区	
第三小平川			大部地区	
			後迫地区	
			杉河内地区	
			下の園地区	
			富迫川	
			横道川2号	
			西2地区	
			横道川3号	
			下宝泉寺地区	
			茅原小野地区	
			方司口地区	

【砂防】横道川3号

